

【評価実施概要】

事業所番号	175700269		
法人名	有限会社ケアネット		
事業所名	グループホームみやこ緑が丘館		
所在地	〒068 - 0035 岩見沢市緑が丘4丁目221番地70 (電話) 0126 33-7055		
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構 K ネット		
所在地	〒060 - 0061 札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館ビル601 B (電話) 011 - 281 - 5871		
訪問調査日	平成20年2月23日	調査確定日	平成20年3月10日

【情報提供票より】(平成20年2月15日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 3 月 1 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤 3 人, 非常勤 7 人, 常勤換算	5.6人

(2) 建物概要

建物構造	木造 2階建ての 1~2階部分
------	--------------------

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	29,555 円	その他の経費(月額)	光熱12,000円 暖房6,000円
敷金	有(円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	無
食材料費	朝食	350 円	昼食 400 円
	夕食	550 円	おやつ 0 円
	または1日当たり 1,300 円		

(4) 利用者の概要(平成20年2月15日現在)

利用者人数	9 名	男性	2 名	女性	7 名
要介護 1	4名	要介護 2	2名		
要介護 3	2名	要介護 4	1名		
要介護 5	0名	要支援 2	0名		
年齢	平均 82 歳	最低	73 歳	最高	89 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人社団健伸会 東町ファミリー・クリニック、倉増歯科医院
---------	--------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは駅前通り沿い、駒沢大高校近隣の住宅街にある。徒歩で行けるあやめ公園は市民とともに憩える格好の散策・行楽の場で日常的な環境となっている。ホームは民家の改良による作りで、階段や段差がある。それゆえ、車椅子利用者の介護作業には厳しい条件だが、職員はこの条件を積極的に利用者の心身の状態を考えて介護に活かしている。居室、トイレ、浴室等は採光、換気、温湿度に配慮した環境となっている。職員はチームケアに徹し、多くの研修を重ね、穏やかで、明るく、利用者の個々の生活の支援に努めるとともに、家族への連絡もきめ細かく、信頼を得ている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の指摘事項は少ないが、地域との関係に配慮し、与えられた居住環境をよく理解した介護をしている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	全員が自己評価の意義を受け止めて、日々の介護活動の向上のため、難度の高い利用者処遇などの経験と工夫を重ね、その成果を真摯に受止め評価をしている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	会議には月々の介護活動状況、ケア会議、催事、外出、職員研修、事故等の統計を示して報告し、家族との苦情や情報交換、地域の連携に関わる包括支援センターの支援・連携、近隣住民との働きかけを、民生委員の協力と助言を得るなど、参加者の意見を運営に活かしている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	1ユニットの親しみ易さ、個別的な身近さなどを活かした対応が利用者は勿論家族の信頼を得ているものと思われる。訪問家族との話し合い、月例のたよりや介護費用の請求に関連する情報交換が相互の理解を深めている。苦情の受止め仕組みも確かで、運営推進会議もその役割を果たしている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	地域のかかわりは管理者が地元出身者であり、地域の民生委員の熱意と積極的な協力の下に、ホームの持つ地域への役割や働きなどについて理解が進みつつある。また、あやめ公園での交流の機会など今後の催事のあり方を含め、認知症者の理解が進むことが期待される。

評価結果報告書

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	従来の理念を踏襲して向上を図りつつ、地域密着型に対応した理念を加えるための検討をしている。		運営推進会議の協力を得た幅広い検討を予定している。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	名刺など身近なものに刷り込むなど理念を体して、全職員が実践的な働きが出来るよう努めている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	熱心な民生委員などの協力もあり、着実に地域の町内会等との交流を進めつつある。近隣の「あやめ公園」での市民ぐるみの催事の参加等利用者にとってよい環境にある。		地域の結びつきについての受止め課題を検討して、更なる連携のあり方を探っていることに期待したい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員がホーム運営の成果を自ら振り返ることを自然に受止め、経験的実践の成果と多くの研修を重ねて評価に取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営に関わる基本的データを会議に示して、意見を伺う姿勢が明らかで、課題を明確にして会議が開かれている。家族には全てに参加を働きかけるなど、小規模のよさが見られる。地域包括センターの協力もよく指導・助言の機会としている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>適度のある行政との関係が保たれ、その指導・助言を活かしている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月の家族連絡、費用請求に関連した生活上の個別的情報を含めた、情報交換によって、家族との信頼関係が保たれている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>運営推進会議には家族全員に参加の案内をするなど第三者と共に、ホーム運営に参加できる機会としていることで、公平な意見陳述が可能な条件を作っている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>利用者第一の姿勢をもとに、職員の構成・資質を大切に、チームケアの徹底を図れるよう結束を固めている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>管理者は全職員の信頼を得ていて、時宜に適った研修を準備し、内外の研修を受講できる配慮がされている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>東山の姉妹館の相互の交流、さらに近隣関係事業者の交流学習・研修など介護事業の資質向上に取り組んでいる。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入所以前から、出前訪問相談や家族ぐるみのホーム活用についての話し合いを行って、サービスの展開がスムーズに運ぶ努力をしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>利用者ができることを個々の状態に応じて把握して、共に参加できるように促し、職員は利用者と共に、楽しい生活の場を作り上げるような、働きを大切にしている。常に、利用者を「共に生活する方々」との認識で支援している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>アセスメントにあたっては本人の日常行動、家族との話あい、社会経歴などから個々の情報を大切にして把握し、カンファレンス会議などで協議し、内容の確かめを行うなどの努力をしている。</p>		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>計画者を中心に、日常の情報・心身の変化に留意して、そのときの現状に即した職員間の協議をもとに介護計画書を作成し、本人と家族には説明し、同意を得ている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>定例的な見直しはもとより、日常生活動作や病状の変化に留意し、家族とも協議して、そのときの現状に即した介護計画を作成している。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>実質的な多機能な対応を余儀なくされることが多く、かかりつけ医の受診の送迎など個々の生活上の必要に応じた対応をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>協力医療機関の医師・看護師等の積極的な参加協力を得て、日頃の健康相談から緊急時の対応までの体制が整っている。なお、医療機関との連携強化のために、利用者の個人情報整理を準備しつつある。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>利用者・家族の意向を汲み取り、介護の方向性を職員全員で確認・共有している。現実を踏まえつつ個々の状態に応じて、家族等と変化時に応じた話し合いをしている。</p>		<p>今後の更なる重度化の傾向に合わせて、家族等との連携の強化が検討されている。</p>
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者本位の介護姿勢は徹底していて、誇り、個人の尊厳を損なうことのない配慮を全職員が共有している。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>利用者の自主性を第一にとの姿勢で臨んでいる。それぞれのペースやテンポに合わせて、個々の時間の持ち方、動きに配慮している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事作りの参加、準備、後片付けなどそれぞれに応じた役割を活かしながら、楽しい食事が出来るようにしている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	曜日、時間帯は決めず、個々の希望に応じた対応を可能にする環境づくりをし、常に入浴を楽しめるよう配慮されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	買い物、温泉行、山菜取り、歌唱など個々の生活歴に応じた活動、趣味、嗜好に合わせてながら、その役割、楽しみ、張り合い、自信が持てるような配慮のもとに支援が行われている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物外出、ドライブの機会、散歩など室内に閉じこもらないような配慮が常になされている。近隣に「あやめ公園」など市民の憩いの場などがあり、環境にも恵まれている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵をはかけていない。確り見守ると共に、可能な支援を積極的に図るよう努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>運営推進会議の課題として協議し、地域に協力をお願いして、実現に向けて努力している。防火訓練は利用者と共に実施している。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事・水分の摂取量のチェック表（生活経過表）に毎日記録し、検討を加えて、栄養のバランス・献立のあり方に工夫を重ねている。今後は、栄養士の助言などの導入も検討しており、期待したい。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>民家の改造による工夫があり、不足を補い合いながら共用空間の配置の工夫、換気、温度、湿度、安全管理に留意すると共に、利用者の好みの音楽や自らの作品などを飾って、生活感覚を味わえるよう工夫をしている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>個々の好み道具や家族写真の展示、かねて活用した家具などで個々の居心地を感じられるよう支援している。</p>		

 は、重点項目。